

## 大学院教育協力

生理学研究所は、大学共同利用機関として、人体の生命活動の総合的な解明を究極の目標とし、分子から個体のレベルにわたり、人体等高等動物の機能の総合的な研究を行うことを目的としている。

本研究所は、これらに関連する分野における研究者との共同研究等を実施するとともに、研究者の養成に関しては、国、公、私立大学の要請に応じて、「特別研究学生」を

受け入れ、大学院における教育に協力を行ってきたが、近年における、研究所の研究活動への大学院学生の参画の重要性に鑑み、平成9年度からは当該大学院生を「特別共同利用研究員」として受け入れ、併せて研究指導を行い大学院教育の協力を行うこととした。

受け入れ対象は、生理学及び関連分野を専攻する大学院在学者で、受け入れ期間は原則として一年で、各大学の大学院から推薦された者について、審査委員会において審査のうち、所長が受け入れを決定する。

### 特別共同利用研究員

氏名	所属大学	研究科	専攻等	研究題目
辻 健史	名古屋大学大学院	医学系研究科	健康社会医学	脳磁図と脳波を用いたヒト脳機能の非侵襲的研究
内山 仁志	鳥取大学大学院	医学系研究科	医学	日本人の読みとその理解に関わる視覚認知に関する機能的 MRI 研究
島 麻子	日本大学大学院	歯学研究科	生理学	侵害刺激受容 TRP チャンルの機能解析
武井 智彦	京都大学大学院	人間・環境学研究科	共生人間学	大脳と脊髄における感覚と運動の連関機構
市原 有美	九州工業大学大学院	生命体工学研究科	脳情報	グリア細胞の発生と機能解析
岩室 宏一	東京大学大学院	医学系研究科	脳神経医学	霊長類を使った基底核の生理研究
池田 和代	香川大学大学院	医学系研究科	分子情報制御医学	悪性グリオーマ特異的レトロウイルスベクターの開発と遺伝子治療の臨床応用に関する基礎的検討
和氣 弘明	名古屋市立大学大学院	医学研究科	神経病態学	障害回復期における神経回路機能の可塑的変化の解明
三村 明史	三重大学大学院	医学系研究科	医科学	温度感受性 TRP チャンルの機能解析
中村 舞子	東京慈恵会医科大学大学院	医学研究科	神経内科	脳磁図を用いたヒトの顔認知機能についての研究
宮成 愛	東京大学大学院	農学生命科学研究科	農学国際学	脳磁図を用いた匂い認知に関する脳活動
橋爪 龍磨	岐阜大学大学院	医学系研究科	医科学	ApoE4 にて誘導される神経細胞死と P/Q 型電位依存性カルシウムチャンネルの相関性について
堀池 由浩	東京大学大学院	医学系研究科	機能生物	大脳シナプスの 2 光子励起ダルトミン酸法による形態解析
萩原 輝記	東京大学大学院	医学系研究科	機能生物	2 光子励起法を用いた in vivo における大脳皮質スパイン可塑性の研究

※ 平成17年5月11日現在

## STUDENTS FROM OTHER UNIVERSITIES

We are also cooperating with other graduate universities in Japan. Many graduate students in other graduate universities stay and study in NIPS for one or two years.